

最速理論で、世界をとらえる。®

# TORAE L

『Biz英語最速理論』をお聴きのみなさまへ  
プレゼント！ → → → 英単語暗記加速ツール



TORAE L BIZ英単語九九を入手！

## 【単語暗記が飛躍的に加速する BIZ 英単語九九】

時事英語に必要な7000語を無理に覚えようとはせず、その構成要素である、接頭語、接尾語、語幹のうち良く出るもの100個を覚えましょう。労力は70分の1です。たったの1.4%を覚えて、辞書を引いた時に接頭語、接尾語、語幹(↑参照)をチェックすると、「魚」に「弱」と書いて、「鰯」「いわし」が覚えられたように、英単語が楽に覚えられるようになります。以下に登録すると、無料ダウンロード・アドレスが送られてきますので、ぜひゲットしてください。そして、大きく印刷して机の前、台所、トイレの壁などに貼り、毎日5分でもいいので集中してマップを眺めて下さい。「im・port」のような単語の成り立ちが分かります。そういった単語例を300個ほど集めています。眺めながら、なるほど、なるほど、と納得しながら時間を過ごすと、楽しく覚えられます。ぜひ有効活用してください！！

## 【BIZ 英単語九九の仕組み】

ウォール・ストリート・ジャーナル(WSJ)、フィナンシャル・タイムズ(FT)、ニューヨーク・タイムズ(NYT)などを辞書無しで快適に読むには7000語必要です。このページの一番下のYoutubeで解説しているように、1500語あればTORAE LのBIZ英語最速理論メソッドを覚えてマウス・オン・辞書などを使えば読めますが、単語はやはり沢山知っている方が楽です。

忙しいのに、そんなに覚えられないと思いますよね。でも、大丈夫です。英単語は漢字と似ているので、コツを掴むと飛躍的に楽に覚えられるようになります。「魚」に「弱」と書いて、「鰯」「いわし」は誰でも読めますよね。スーパーの魚売場や寿司屋で見て、ああなるほど、とすぐ覚えられたのではないのでしょうか？漢字が楽に覚えられるのは、「へん」や「つくり」などの部首を知っているからです。

英単語にも部首にあたるものがあります。それは接頭語、接尾語、語幹です。受験のときに覚えた方もいるかもしれません。これが忙しいビジネスマンの単語暗記(ボキャブラリー・ビルディング)にすごく役に立ちます。TORAE Lでは、良く出る接頭語、接尾語、語幹を約100個選び、BIZ 英単語九九としてまとめました。そしてそのままでは覚えにくいので、用例をマップにしました。

例えば、「import」は、入ってくることを意味する接頭語「im」と、港を意味する接尾語の「port」の組み合わせです。だから「im・port」は「港に入ってくる、つまり「輸入する」です。これに「人」を意味する「er」を加えた「im・port・er」は「輸入する人」、つまり「輸入者」です。辞書を見ると、ちゃんと接頭語・語幹・接尾語に分割されて載っています。

最速理論で、世界をとらえる。®

# TORAE L

反対に「export」は、出ることの意味する接尾語「ex」と、港を意味する接尾語の「port」の組み合わせです。だから「export」は「港を出て行く、つまり「輸出する」です。これに「人」を意味する「er」を加えた「ex・port・er」は「輸出する人」、つまり「輸出者」です。

**importer**

アクセント・音節 **im・pórt・er** 発音記号/ - ʔə | - tə/

【名詞】【可算名詞】

輸入者[商, 業者]; 輸入国.

〈研究社中辞典より引用〉 → **im・pórt・er** 辞書を引いた時にここもチェックします。

**TORAE L BIZ英単語九九を入手!**

〈登録して頂いた方には新たなプレゼントや英語上達のコツ、講座などのご案内などをさせていただくかもしれませんが、もし不要であれば、メールに解除ボタンがありますので、すぐ解除できます。〉



【TORAE L 代表 竹末より一言】

漢字の部首が約200個であるのに対して、英単語の接頭語・接尾語・語幹も約200個です。不思議なものです。人間の記憶のメカニズムには人類共通の何かがあるのかもしれないね。

■TORAE L って何者?と思った方のために、ご参考までに「TORAE L 英語最速理論®特訓」受講者の感想・声を掲載します!

■英文の読み方のコツを教えていただき大変参考になりました。あとはもう少し自身で練習が必要ですが、読んでみたいものがたくさんあるので必ず目的は達成したいと思います。英語に対しての苦手意識を克服する為に洋書読解は MUST であり、その大いなる手助けをしていただき嬉しく思って降ります。帰りに渋谷の BOOK1st で洋書を買って帰ります。(西村有紀子様、ミスインターナショナルとミスワールドのジャパンオフィシャルデザイナー)

■単語力と文法の知識のない私にとって、英字新聞を読みこなせるようになるのはかなりの努力が必要だと思って射しましたが、この講座と出会い、世界がとてつもなく広がりました。「たった5%の文法知識で読める」しかも「2日間で」という言葉が印象的で、本当にそうでした。(TV ショッピング会社経営 30 代女性)

■英語は非常にシンプルでわかりやすいこと。今度は英語を読めるだけでなく話せる特訓もシステム化をお願いします。ケニーさんありがとうございました。熱意、真剣さが伝わりました。(お菓子会社経営 40 代男性)

■英文を理解する上で、3つのパターン(基本は5つのパターン)を理解し、分解することで文章全体が強弱をつける事ができる。重要なポイントが理解できるので意味を理解しやすくなる。(寺岡丈織様、ネスヘルス・ジャパン代表取締役)

最速理論で、世界をとらえる。®

# TORAE L

- 文章の構造が見抜けるようになったこと、見出しのパターンがわかったこと、Kindleなどのツールの利用方法がわかったことが良かった。(大手コンピューター会社部長)
- ①理論が明確で英文にどのようにアプローチすればよいか仕組みとして理解できたこと。②少人数のため参加者に合わせた英文を扱ってくれたこと。③ケニー先生の海外情報の入手方法を教えていただけたことがよかった。(SPEC Group Inc.代表取締役 上村英樹氏合格するまで面倒みます！講習会 &ホームスタディー等4社経営)
- 簡単に整理されたコードを使うだけで複雑そうな文章も本当に読めるようになると確信できたこと。演習がたっぷりあったこと。第一段階としては大変良くできていると思います。まだ発展形が沢山ありそうなので今後に期待しています。(造船会社エンジニア 60代男性)
- 文法の勉強をちゃんとやっていないので、感覚的な読み方や理解をしていたので、今回2日間の講習でいろいろな事を整理して考えることができました。「時短」になります。(大川博様、シンガポールプレスホールディング日本支社長)
- Financial Timesの知的な表現方法を知ることができたこと。洒落た英文を書くためのネタに使える。英語はシステムティックに勉強すれば「筋トレ的」な努力で今からでも理解力がのびるということを実感したこと。教え方が統計的な裏付けによる信頼性があること。(堀之内誠様、商社管理職)
- つまずいていたポイントが明確になった。英文法の重要性を知った。世界が広がる予感にこれからの楽しみになった。(西任暁子様、歌手、ラジオDJ、スピーチコンサルタント)
- 初めてふれる理論なのでついていくのがやっとでしたが、頭に定着させれば、合理的に英文を読みこなすことができると実感しました。少し自分で練習を続けて、しばらくしてまた受講してみたいです。(化粧品会社勤務 30代女性)
- 文章を読むコツ、ずるの仕方みたいのがわかった。単語力以外のところでのコツがわかった。(会計事務所経営女性)
- 英文を骨組みと付け足しに分けて理解することが、英文理解を容易にすることを体得した。2日間私にとっては長丁場で疲れました。しかしその価値はありました。(幼児教育会社経営者男性)
- 難しいと思っていた英文の構造が実はシンプルだと分かって良かった。英語に対する苦手意識が少なくなった。(国際キャリアコンサルタント、海外在住 30代女性)
- 英語は実は単純です/簡単です/システムティックです/コード3が一番とっかかりやすくて劇的に効果もあり良いですね。→満足感、達成感があります。コード5も同じく目に見えて(?)仕訳できるスッキリ感があり役立感が高いです。コード7はシステムティック感があり、心理的ハードルが下がりよいですが、完全理解できたという満足感は少ないようです。体感的にマスターしている部分がありますが、モヤモヤ感が残ります。(水野匡子様、不動産会社経営)→その後コード7はさらにシンプルな形に変えて直感的に理解できるように改善しました。(TORAEL)
- わかっているつもり→わかった。ぜーんぜん意味わかんない→あつわかる！になった。(生保会社勤務女性)
- 2日目から調子が出てきて楽しかったです。暗号を解くような快感もあって。(建設会社勤務 30代男性)
- こういう特訓がいいです。実践的で。ゆるいのはもうちょっとレベルが上がったらで(自動車会社勤務 30代女性)
- 最速理論研修後、『早速、事務所にある洋書を読んでいる社員を発見！』(都田建設様)
- TORAELはThe Wall Street Journal 発行者のDow Jones Japan KKの代理店です。

TORAEL BIZ英単語九九を入手!